

平成二十年度

宮崎県文化講座研究紀要

(旧宮崎県地方史研究紀要)

第三十五輯

宮 崎 県 立 図 書 館

序 文

宮崎県立図書館主催の「宮崎県文化（地方史）講座」は、昭和四十九年に開設され現在に至っています。

本年度で三十五輯^{しゆうしょく}を数える本研究紀要是、文化（地方史）講座に登壇された方々に発表、講演いただいた内容についての寄稿をお願いし、収録してきたものです。本年度まで、宮崎県の歴史や文化史、自然科学史や民俗など多方面にわたり、延べ二百七十七名の方々に登壇及び執筆いただきました。

本年度は、四回の講座を開催し、多数の方々に受講いただきました。関係諸機関に対しても心からお礼を申し上げます。

その内容は、長友禎治氏による「幕末維新期に活躍した振徳堂の儒者たち」、田代学氏による「宮崎市街図の歴史」、山下真一氏による「都城島津家史料と都城の歴史」、石井秀隣氏による「宮崎県の美術史について」です。また、昨年度講演された岡本武憲氏による「文化財の総合的把握と日南市のまちづくり」も載せてあります。いずれも本県の文化（地方史）の発展に大きく寄与する内容となっています。

今後とも、この講座が県民の皆様に一層親しまれ、多くの方々に受講していただくとともに、本研究紀要が、県内外の様々な分野で広く活用されることを願つてやみません。

平成二十一年三月

宮崎県立図書館長 宮 永 博 美

目 次

- 一 幕末維新期に活躍した振徳堂の儒者たち 長友禎治
- 二 宮崎市街図の歴史 田代 学
- 三 都城島津家史料と都城の歴史 山下 真一
- 四 宮崎県の美術史について 石井 秀隣
- 五 日南市の歴史的資源を活かしたまちづくりと文化財の総合的把握 岡本 武憲